

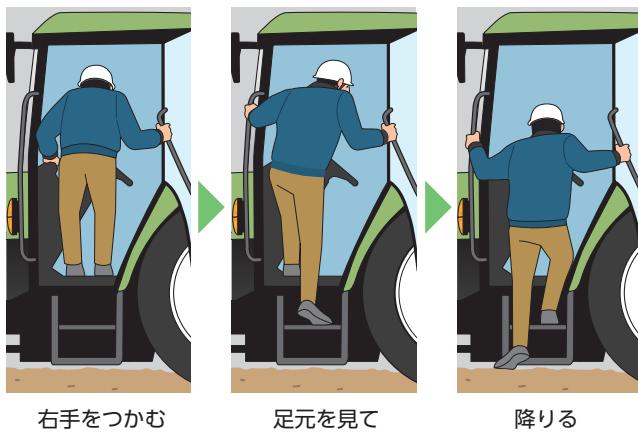
乗用型トラクター

農作業安全クイズ

解説

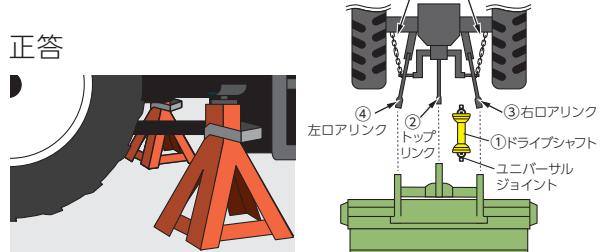
1 正解: X

- ✓ どんな場合でも、後ろ向きに降ります。トラクターのステップは、はしごと同様、前向きに使うことは想定されていません。
- ✓ 靴やステップの泥はできる限り除去します。特にぬれている場合は危険です。



2 正解: 4

1. 作業機の取り外しは、ユニバーサルジョイントを取り外した後、3点リンク(上→右→左の順)を取り外します。
2. 作業機が落下する恐れがあるため、できるだけ下には潜らず、スタンド等を活用し、機械を安定させた状態で行いましょう。
3. トラクターを始動・発進するときはミラーを確認するだけでなく、人や障害物がないか周囲の安全を確認しましょう。始動時には、ホーンで合図をしましょう。
4. 正答



3 正解

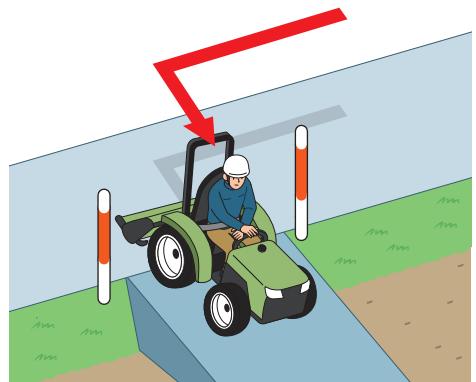
ヘルメットを着用しておらず、転倒した際の被害が拡大する危険があります

安全フレームを立てておらず、転倒した際に下敷きになる危険があります



✓ 安全フレームを倒していいのは、軒の低い車庫に入るときなど、特別なときだけです。

✓ 危険箇所にはポール等を設置して路肩を見える化することも有効です。

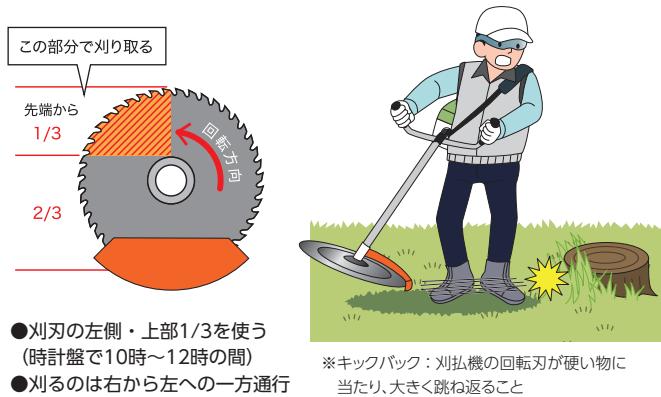


刈払機

解説

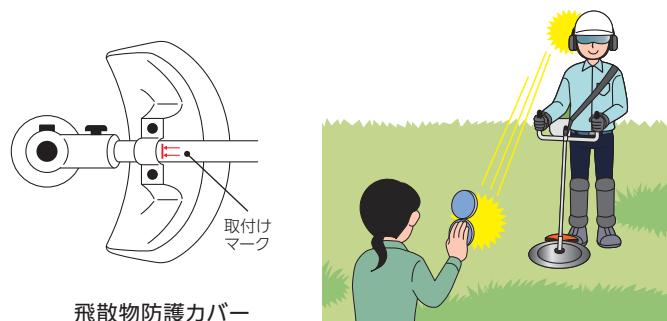
1 正解: X

- ✓ 草刈りには、刈刃の上部1/3を用います。それ以外の部分を使うと、草が詰まりやすくなります。
- ✓ 右側部分で草を刈ると、キックバック*を起こしたときに、回転刃が自分の方に向かってきます。左側でのキックバックは刃が遠ざかる方向となります。



2 正解: 1と3

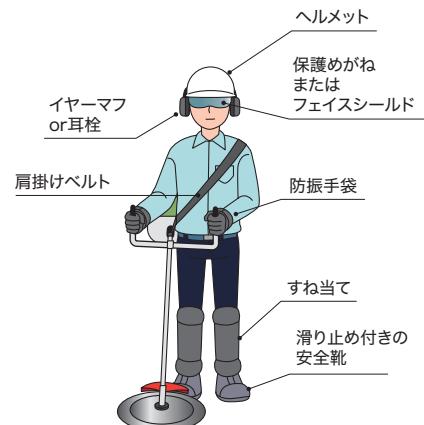
1. 正答
2. 刈刃と飛散物防護カバーの間隔は、飛散物が作業者の方に飛ばないように調整しているので、勝手に間隔を広げることは不可です。
3. 正答
4. 作業者に声をかけるときは、15m以上の距離を保って、正面から鏡などを使って、視覚で伝えます。



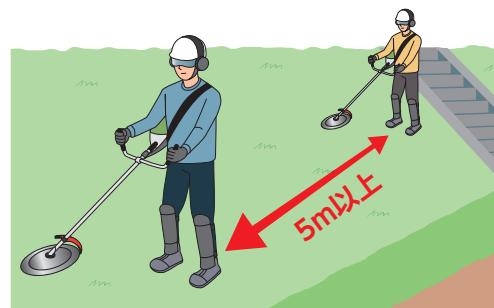
3 正解



- ✓ 正しい防護装備を着けましょう。



- ✓ 複数人で同時に作業するときは間隔を5m以上とり、斜面の場合は、間隔に関係なく、上下同じ位置での作業はしないようにしましょう。

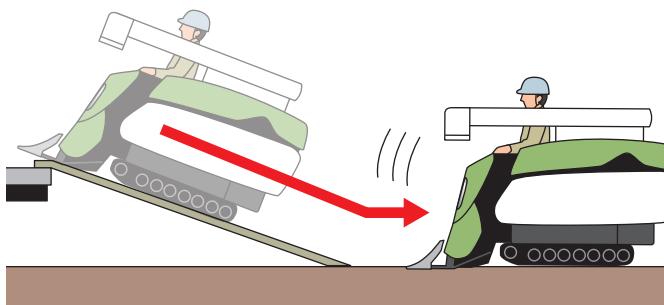


コンバイン

解説

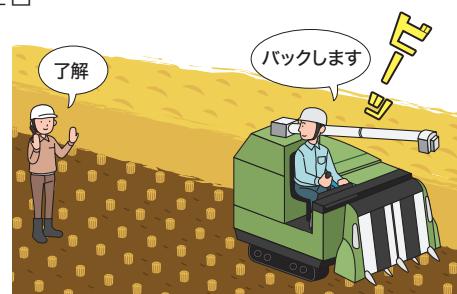
1 正解: X

- ✓ トラックに積み降ろしするときには、フックや滑り止めが付いた適切なあゆみ板を使いましょう。長さは高さの4倍以上必要です。
- ✓ 機体が曲がったとき、一旦地面まで戻ってから進行方向を変えます。あゆみ板の上で左右のレバー操作をするのは厳禁です。

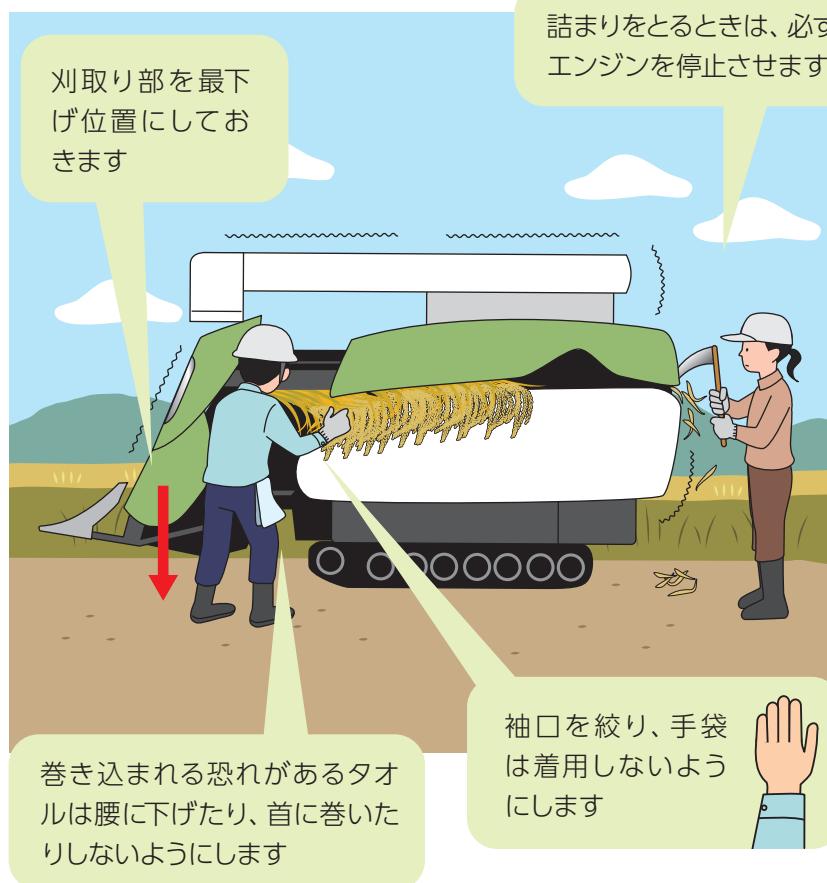


2 正解: 3と4

1. 狹い道や草が茂っている所では、コンバインを降りて、道幅や路肩状態を確認しましょう。
2. コンバインでバックするときは、補助者による誘導や確認をお願いします。そのときは、事前に機体の死角に立たないように伝え、合図のルールを確認しましょう。
3. 正答
4. 正答



3 正解



✓ 手袋を着用して、手こぎ作業をするとチェーンに巻き込まれやすいので、素手で作業するようにしましょう。

✓ 刈取り部が上がっていると、ディバイダーに引っかかりやすく、つまずいたりするので、最下げ位置まで下げるおきます。

✓ 詰まりを除去するなど点検・整備の時は、必ずエンジンを停止します。

